



やまとの安全

令和3年7月19日
奈良県警察本部
課
生活安全企画課
(犯罪抑止対策室)

特殊 詐欺

県内被害件数及び被害額(令和3年上半期・暫定値)

59件 約1億6,140万円

令和3年上半期(6月末現在)の県内特殊詐欺被害は、前年の同時期と比較すると件数(-52件)・被害額(-3,110万円)とも減少しました。しかし、1件あたりの被害額は平均すると約270万円と高額になっているほか、様々な手口で被害が発生しています。

市町村別 被害件数・被害額 (令和3年上半期)

市町村	件数	被害額(約)	市町村	件数	被害額(約)	市町村	件数	被害額(約)
奈良市	23	5,260万円	大和高田市	4	1,040万円	御所市	1	0万円
橿原市	8	6,760万円	平群町	2	30万円	香芝市	1	150万円
大和郡山市	8	980万円	王寺町	2	360万円	天理市	1	110万円
生駒市	7	1,370万円	宇陀市	1	30万円	葛城市	1	50万円

※ 御所市の被害は、キャッシュカードをとられる被害がありましたが、口座からお金を引き出されませんでした。



アポ電(不審電話)や不審メールの相談は、県内各地から合計900件以上寄せられていますので、被害のない地域もご注意を!

被害の多い手口

被害が多かったのは「還付金詐欺」「キャッシュカード型」「架空料金請求詐欺」でした。手口を知っていることが被害予防にもつながります。
『ナポくんメール』をぜひご利用ください。

●還付金詐欺

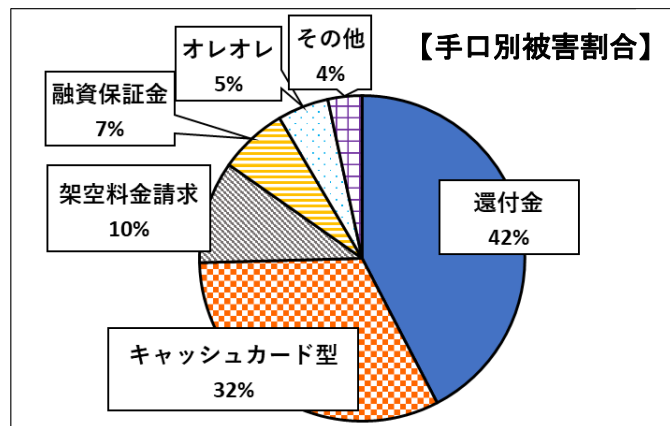
市役所職員等を名乗り「介護保険の払戻しがある等」と言ってATMへ誘導し、手続きのためと操作方法を偽ってお金を振り込ませる手口

●キャッシュカード型

警察官を名乗り「口座が不正利用されているのでカードを封印する」等と言ったり、金融機関職員を名乗り「カードが古いので交換する」等と言ってキャッシュカードをだまし取る手口

●架空料金請求詐欺

NTTファイナンス等の実在する企業を名乗り、「未納料金がある」等と言って指定した口座へ必要の無いお金を振り込ませる手口



最新の情報が届く 『ナポくんメール』

〇〇市内で不審電話がかかっています

県内で不審電話が集中している時や、詐欺被害が発生したことを、メールでお知らせしています。メールが届いた時は特にご注意を! ☆登録無料☆

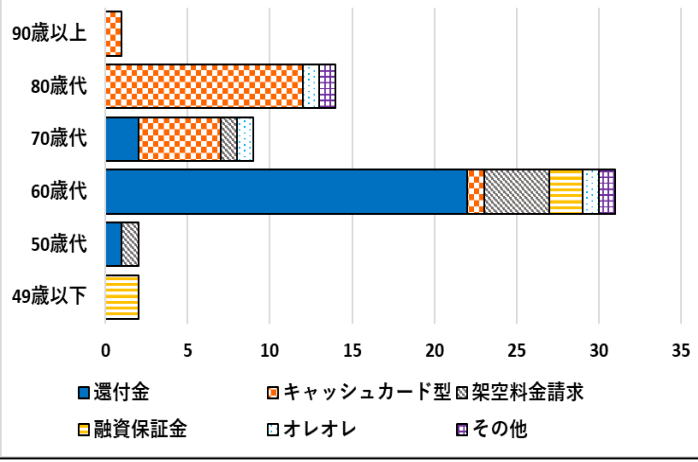


ナポくんメールの登録はこちらから

年齢別被害状況

被害者の93%以上が60歳以上の方でしたが、高齢だからだまされやすいというわけではなく、犯人に狙われるリスクが高いことを示しています。

犯人は、「老後のため」「子供や孫のため」にとコツコツ蓄えた財産を狙っています。「うちには財産なんてないから大丈夫」という考えは禁物。一度だまされてしまうと、定期預金や保険を解約したり、カードローンでお金を用意する方もいますので、だまされないための予防対策が大切です。



60歳代の方は、還付金詐欺にご注意！

市役所職員を名乗る者からの「医療費や介護保険料の払戻金があります。ATMでの手続きで受け取ることができます。」等との電話はウソ。

◎ATMの操作をお願いして、還付金を受け取ることはありません。



70歳以上の方は、キャッシュカードをとられる手口にご注意！

警察官や金融機関職員を名乗る者からの「あなたのキャッシュカードが不正に使われています。警察官(銀行職員)を家に行かせます。」等との電話はウソ。

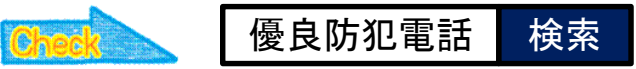
◎暗証番号を聞いたり、キャッシュカードを預かることはありません。



予防対策は電話機から！

防犯電話（迷惑電話防止機器）の設置

不審電話の着信を自動で拒否したり、通話を自動で録音する機能が付いている「防犯電話」に替える。



ナンバーディスプレイの利用

ナンバーディスプレイを活用して「知らない番号」や「圏外」「非通知」など、怪しい番号からの電話には出ない。

在宅中も留守番電話を活用

在宅中も留守番電話にして、相手のメッセージを聞いてから、必要な時だけ折り返して電話する。

家にカギをかけるように、電話機に防犯対策をしましょう。

詐欺の入り口は固定電話。
留守番電話や電話の防犯機能を使って予防しよう！



電話口 お金の話 それは詐欺

